

## 学校運営協議会

## 目標や情報の共有、学校運営への参画

学校運営協議会とは、地域・保護者の皆さんと学校が目標を共有し、一定の権限と責任をもって学校運営に参画する組織です。本校では平成31年4月に設置され、7名の委員の皆様と年間に5回程度の協議会をもち、学校運営や支援の必要な教育活動などについて、各委員より貴重なご意見をいただいています。今年度は、コロナ禍のために協議会の回数を3回に減らし、学校生活や授業中の感染症拡大防止対策、学校行事実施の判断、今後の取るべき手立て、学校評価の結果、次年度の行事予定などについて情報共有をしていく予定です。

### 【12月に行われた協議会の主なテーマ】

地域代表：自治会会合のオンライン化、ひとり親家庭への支援。

保護者代表：PTA活動の在り方、オヤジの会の体制作りと支援。

ボランティア代表：地域人材や学生ボランティアの活用。

学識者代表：中学校の活動状況や大学授業のオンライン化。



第2回学校運営協議会の様子

## 地域学校協働活動本部

## 学校と地域の掛け橋

地域学校協働活動推進員（学校・地域コーディネーター）が、本校に誕生したのは平成30年10月でした（本校卒業生保護者：小松様）。同時に「地域学校協働活動本部」を設置、本校に関わる4名の役員（代表・副代表・会計・会計監査：各1名）と4名の委員で組織されました。翌年には、学校・地域コーディネーターが2名に増え（本校卒業生保護者：菅井様）ボランティア活動の範囲も広がっています。

学校・地域コーディネーターとは、学校と地域の架け橋となる方で、地域と学校が協働する仕組みづくりを進める役割を担っています。具体的な活動内容は下に挙げますが、授業や行事などにおいて学校より要請があった場合、学校ボランティアを募集したり、調整したりします。時には子どもたちの学びを深めるための体験を伴う企画や運営も行っています。

今年度は、6月に教育活動が再開となったものの不特定多数の方や高齢の方を学校にお招きすることができない中、コーディネーターのお二人にたいへんご尽力いただき、後期からは昨年度に近い状況にまで支援していただきました。感謝申し上げます。

### 【令和2年度に行われた学校・地域コーディネーターの主な活動内容】

- 4月 学年主任と学校・地域コーディネーターの顔合わせ
- 6月 給食配膳のサポート（1年）募集とシフト作成・手伝い
- 7月 家庭科見守りサポート（5・6年）、校内清掃・消毒作業の手伝い
- 8月 ハマ弁配食準備手伝い
- 9月 総合的な学習の時間サポート（3年公園探検）
- 10月 生活科地域人材紹介（2年冬野菜を育てる）
- 11月 生活科サポート（1年公園秋さがし）
- 12月 家庭科見守りサポート（5年）、理科（5年妊婦体験）、生活科サポート（2年まち探検）

### 【ボランティア団体】

どんぐりこ：読み聞かせ  
ブック맘：図書室支援  
地域見守りたい：  
子どもたちの登下校支援



5年妊婦体験授業



どんぐりこ6年読み聞かせ



ブック맘の作業風景



見守りたいミーティング